

【第 25 回】尼崎市新型コロナウイルス感染症対策本部員会議 議事録

日 時：令和 3 年 5 月 31 日（月）17 時 00 分～17 時 30 分

場 所：web 方式による会議

1 開会

市長：緊急事態宣言が延長されることになり、若干取り扱いが変更となったので、市の対応についても確認を行いたい。また、全庁的に協力をして頂いているワクチンの接種を円滑に進めることが喫緊の課題であるので、現状について確認を行いたい。

2 市内の発生状況について

保健所調整担当：全体的に新規陽性患者は減ってきており、現在は一日当たり 10 人程度のところまで落ちてきているが、他の自治体に比べると多いので、引き続き状況を確認していく必要がある。現時点ではクラスターもあまり発生しておらず、家族との濃厚接触による感染が続いている状況である。

市長：ここでリクエストであるが、分析もフェーズに合わせて変更した方がよいと感じている。新規陽性患者数は減っているが、変異株になってから重症事例が増えてきているのかとか、相対的に若い方の重症事例が増えてきているのではないのかとか、市民の気になる点に答えるような分析にした方がよいと考える。もう一つは、患者数が減ってきていても、医療がついてこれないとだめだということが大きなポイントである。保健所に確認したいが、現状はまだ十分に入院調整が行われていない状況であるか？

感染症対策担当：現状入院はできている状態である。本来入院すべき方も翌日等には入院できている状態である。

3 緊急事態措置再延長に伴う対策について

市長：続いて議題 3「緊急事態措置再延長に伴う対策について」であるが、基本は公共施設

の取り扱いが変更となる。事務局から説明をお願いします。

事務局：資料2の説明。

4 緊急事態措置再延長を踏まえた本市の対処方針（案）等について

事務局：資料3、資料4については、県の対応方針に基づき修正しているので、各自ご清覧願いたい。

市長：公園関係はどうか？

都市整備局長：公園も県に合わせて19時から20時に変更する。近隣の市の対応であるが、大阪府と大阪市は、屋内・屋外ともに利用休止にしている。また、豊中市は屋外だけ利用再開し、吹田市は6月1日から利用再開する。市外利用については、規制をかけるほどではなかったと現場から聞いている。

市長：ワクチンの集団接種の会場として公共施設を利用する場合、これからワクチン接種の対象が若い方に広がっていくにつれ、各局に更なる協力願うことになる。

教育次長：学校開放については、利用再開する。イベント集会等の関係で市が主催するスポーツイベントは他都市の状況を見てると、開催している状況なので、県の対処方針に従った上で再開させて頂きたいと考えている。

教育長：学校の水泳の授業について、1学期は行わないことに決定した。

市長：対処方針は本日付でホームページにアップされるのか？

事務局：その予定である。

5 新型コロナウイルスワクチンの集団接種について

保健部長：本市の場合、高齢者の数は約13万となっており、接種率を65%と見込んで約8万5千人が接種すると考えていた。そのうち、全体の7割が個別の医療機関の接種、全体の3割が集団接種と見込んでいたので、集団接種の対象者が約2万5千人となる。5月10日、5月24日に接種予約の受付を行ったが、5月10日には1万件程度を対象に予約を開始

し、事前に広報チラシを全戸配布するとともに、自主防災会のメールを利用して周知してきた。結果として、電話が約 1,300 件、ネットが約 7,000 件、地域の窓口が約 1,700 件となった。結果として、システムダウンはなかったが、処理速度が遅くなり、ネット利用や地域窓口を利用した方にご迷惑をかけた形となり、また電話案内も 25 回線しかなく、つながりにくい状態であった。1 回目の反省を踏まえて 5 月 24 日は、予約日を年齢別に 3 日間に分け、併せて個別医療機関の公表についての問い合わせが市民から非常に多かったので、HP や各地域生涯学習プラザでの掲示により公開をした。結果として、約 1 万 8 千件となり、内訳は電話が約 3000 件、ネットが約 7600 件、地域の窓口が約 4600 件、計 1 万 5 千 200 件となり、今回の余り分と 5 月 10 日のキャンセル分については、追加予約を考えている。追加予約については、電話とネットを基本に考えているが、受付数や手法については、これから検討して報告したいと考えている。

この土日に行った集団接種の結果について報告する。土曜日については、北部福祉センターが定員 160 人に対して 149 人が接種、武庫西生涯学習プラザが定員 240 人に対して 227 人が接種している。日曜日については、大庄北生涯学習プラザが定員 480 人に対して 466 人が接種している。全体を通して、副反応を示す方もおらず、大きな混乱もなく無事に終わることができた。6 月 2 日に総合文化センター 640 人の接種を控えているので、それまでにいくつかの課題を解決したいと考えている。

続けて体制強化について報告する。現在、ワクチンを担当する職員は総勢 17 人となっている。並行して高齢者施設・保育所等の接種を進めており、局内の福祉部から応援があり、準備している段階である。

市長：ワクチン接種については、全庁的にしっかり情報を共有して、職員一丸となって取り組んでいきたい。集団接種の追加予約について、ネット予約のシステム業者を変更することを検討していると思うが、追加予約の時までに変更は間に合いそうか？

保健部長：追加予約については、すぐに行いたいと考えているので、そこまでには間に合わ

ない。今後、基礎疾患がある方と一般の方を併せて集団接種を行うと国の方針で示されているので、それについては、速やかに対処していきたいと考えている。

市長：追加予約のスケジュールやその他の課題について、随時つめていきたい。ワクチン接種の取り組みについては、まだまだ続くので、引き続き協力をお願いする。以上をもって本日の本部員会議を終了する。

以 上